

ぱれっと



目次

CONTENTS

みんなでフォーラム in かぞ	2・3
男女共同参画推進事業所表彰	4
男女共同参画セミナーの様子	4・5
手と手	6
みんな 男女が認め合い誰もが活躍できる住みよいまち	7
困ったときの相談窓口 他	8

「ぱれっと」は、男女にかかわりなく、たくさんの方がパレットの上で絵の具を混ぜ合わせるように、自分たちの暮らしを豊かに色づけできたらと、そんな願いを込めました。

発行日 令和6年3月31日
発行 加須市総務部 人権・男女共同参画課
加須市三俣2-1-1/tel.0480-62-1111
企画編集 加須市男女共同参画市民企画委員会広報部
表紙イラスト 中島 君子 さん（加須地域在住）

みんなでフォーラム in かぞ ～男女共同参画社会をめざして～

令和6年2月4日(日) 市民プラザかぞ 多目的ホール



講演会 「#男女共同参画ってなんですか」



講師 櫻井 彩乃氏

GENCOURAGE(ジェンカレ) 代表
#男女共同参画ってなんですか 代表

《プロフィール》

高校2年生の時に「女は黙ってろ」と同級生に言われたことがきっかけで、ジェンダー平等の実現を目指し活動を始め。

内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員、こども未来戦略会議有識者構成員等を務める。

現在は、ジェンダー平等な未来を創造する次世代の育成(ジェンカレ)と若者の声を政策に反映する活動を展開中。

ジェンダーバイアス

- ジェンダー
……社会や文化の中でつくられた性別
- ジェンダーバイアス
……性別による思い込み、決めつけ

男性	女性
たくましい	おしとやか
黒や青	赤やピンク
理系	文系
外で働く	家事・育児・介護

1960年代高度経済成長期に作られた制度・法律のまま、性別役割分業という思い込みから現状に合っていないものに縛られている。



社会的損失

ジェンダーギャップ指数 125位 (146か国中)

- 女性の潜在能力を生かせず、性別によって生きる力も制限されている。
- 非正規雇用により経済的にも損失となる。
- 男性は働き過ぎて育休制度があっても活かせない。
- 出産し母乳を与えることは、女性にしかできないが、子育ては誰にでもできる。
- 優秀な女性の力を失う……海外に流出したり、外資系企業に就職してしまう。
- 多様性が遅れている……女性だけでなく、性的少数者、外国籍の人も活躍できる社会を目指す。

ジェンダー平等 (SDGs 目標5)

男性と女性が等しく権利と機会を享受し、責任を分かちあい、意思決定の場に対等に参画できること。

個人が性別、性的指向、性自認を理由に直接的、間接的に差別されないこと。

私たちにできること

- 自分のバイアスに気づく。
- 違和感を覚えたら発信・対話する。
- 知ることによって動き出せる。
- 国・地域、組織の方針を知る。
- 貴重な思いを届ける。
- 男女共同参画推進センターを頼る。

明るい未来

SDGs教育やSNSでの情報取得・共有などにより、ジェンダー平等に対する意識が高く、ジェンダー平等が当たり前と考える若者たち。自分らしく生きる道を自分で選び活躍していく姿が輝いています。固くなってしまった頭を持つ人は少しずつほぐして、彼らの仲間に入れてもらいましょう。

男女共同参画社会

自分の未来は自分で決める

性別で差別されることなく、個人の能力・意思により、力を合わせて活動できる社会。
すべての人が幸せになれる社会。

講演を聞いて（参加者の声）

- 最近テレビを観てジェンダーについて考えることがあったので、共感できました。
- 若者が活躍したいと思える社会になってほしいです。ジェンダー平等でなければ人材を活用できず社会の発展も見込めないことがわかりました。
- これからの社会を背負う若い世代の人達にぜひ聞いて欲しい内容だと思いました。

アトラクション

童謡のふる里大根太鼓（しの笛と太鼓）

演目：祭り太鼓・三宅太鼓



参加者の声

- お腹に響く太鼓の力強さがすばらしかったです。
- 三世代くらい違うのに、年の差を感じさせない素晴らしい連弾連携プレーでした。

男女共同参画推進事業所表彰



おめでとう
ございます!



左から、

- 株式会社ハヤカワ様
- 角田守良市長
- むさしの製菓株式会社様

令和5年度 男女共同参画推進事業所表彰

市では、女性の能力活用や仕事と家庭の両立支援など、男女が共同して参画することのできる職場づくりに取り組み、従業員がいきいきと働いている事業所を「男女共同参画推進事業所」として表彰しています。

今年度の表彰事業所を紹介します。



株式会社ハヤカワ 様 (北大桑／一般貨物運送業)

【紹介】

昭和63年に設立し、大和根地域で一般貨物運送業を営んでいます。

【男女共同参画ポイント】

女性従業員を積極的に管理職に登用し、女性管理職比率が41%と高い職場です。

資格取得に必要な費用は全額補助。育児・介護休業制度整備のほか、職場復帰後の時短業務も制度化していて、男性従業員の育児休業取得の実績もあります。



むさしの製菓株式会社 様 (鴻巣／菓子製造業)

【紹介】

昭和52年に設立し、平成10年から騎西地域で菓子製造業を営んでいます。

【男女共同参画ポイント】

女性従業員の割合が44%と高く、働きやすい活気に満ちた職場です。育児・介護休業制度整備のほか、男性従業員も積極的に有給休暇を取得し、育児をしています。

バースデーケーキの支給など、業種ならではの福利厚生も充実しています。



男女共同参画セミナー

令和5年度のテーマ

「守る個性 つくる みんなの未来！」

令和5年
7月12日(水)
10:00から

第1回「汗のニオイ対策、快適生活を」

講師 花王グループカスタマーマーケティング株式会社

東條 亜希子氏 家古 均氏

会場 市民プラザかぞ 活動室

暑くなると気になる汗のニオイの原因は、汗・皮脂から出たものを菌が分解し、酸化によってニオイになるとのことです。対策として、汗が出たらシャワーを浴びたり、汗ふきシートで拭いたりするのが一番だそうです。

日常生活では、通気性のある衣服を着用し、こまめに水分・塩分を補給するよう心がけたいものです。

また暑さに備えた体づくりとして、日頃からウォーキング等で汗をかく習慣を身につけ、快適な生活を心掛けましょう。



参加者の声

- 汗対策がクイズ形式でよかったです。
- 汗をかく仕組みや、汗をかく前、かいた後の対処法を学べてよかったです。
- 生活シーンや用途に合わせた汗対策を改めて知ることができました。

令和5年
12月2日(土)
13:30から

第2回「クリスマスコンサート」

出演者 篠塚 裕美子 氏(マリンバ奏者、加須市観光大使)

浅子 勝也 氏(ピアノ奏者) 本間 修治 氏(パーカッション奏者)

会場 市民プラザかぞ 多目的ホール

今回は「マリンバ&ビブラフォン・ピアノ・パーカッション&歌」3人のアーティストによるにぎやかなジョイントコンサートです。

第1部ではそれぞれの楽器の魅力を体感でき、音楽の世界へ入っていきました。

また浅子勝也氏のオリジナル曲「こぼれざくらはないかだ 零桜花筏」ちえなみ「干重波サンセット」はそれぞれの情景が浮かんで心に染みしました。

第2部では、クリスマスメドレー「きよしこの夜」「ジングルベル」を会場の皆さんと合唱して、とても盛り上がりました。

どの曲も音色が心に残り、とても楽しいひとときを過ごさせていただきました。



参加者の声

- みんなで歌う時間もあり一体感があってすばらしかったです。
- 桜の花びら、沖縄の青い海、空、風景が目に見え、目に浮かびました。
- バラエティ豊かな3人のコラボが楽しめました。

令和6年
1月17日(水)
10:00から

第3回「楽しく食べて健康に！」

講師 キューピー株式会社 前田 あつし 淳 氏

会場 市民プラザかぞ 会議室

高齢期の栄養失調が増えているというお話でした。3食きちんと食べていても、好きな物ばかり食べていると栄養が偏り、老化を加速させ骨粗鬆症の原因となるそうです。

それを防ぐために

- ①たんぱく質や脂質、カルシウムをしっかり摂る。
- ②外に出て太陽の光を浴びて人との会話を楽しむ。
- ③誤嚥を防ぐために口を動かす。

誤嚥を防ぐために口を動かす運動「ぱたから体操」を教えてくださいました。

「ぱ」「た」「か」をそれぞれ5秒間で25回、「ぱたか」を続けて8回言えれば問題なし！口の周りの筋肉や舌の動きが悪くならないように、掃除をしながら、散歩をしながら、食事の前などにやってみようと思います。



参加者の声

- とても楽しい話で、ためになりました。
- 食事について再認識できました。
- 先生はご自分で楽しく調理されていて素晴らしいと思いました。

手と手

「おいしかったよ」の 声を生きがいに

～地域の特産・米と野菜を生かして～



まだ残暑厳しい9月27日(水)道の駅 童謡のふる里おおとね内にある

「**農村レストラン わらべ**」を訪ねました。

レストランの店長であり、道の駅の運営会社(株)米米倶楽部の専務取締役でもある **今 ゆかり**さんにお話をうかがいました。



働いている人たち

今さんの他

そば打ち担当の男性 3名

うどん打ち担当の女性 1名

調理・接待担当の女性 6名

麺ゆで担当の男性 3名

40歳代1名・50歳代1名、ほかは60歳以上

平均67.8歳 最高齢80歳

シフトは本人の希望に沿って組む。

おすすめメニュー

一番人気は地元産そば粉を使ったお蕎麦

おすすめは地元産黒米と小麦(あやひかり)を使った黒米うどん

加須名物 冷や汁うどん(ごまみそ汁)

地元野菜を使った人気の天ぷら

特別栽培米コシヒカリのおにぎり

(新米発売時は試食用の小さなおにぎりを配布)

コロナ禍を乗り切る

従業員の感染者は0。

日頃の衛生管理が身についていた。

短時間営業でも利益を確保。

テレビ放映もあり、たくさんのお客さんが来てくれた。



働く喜びと大切さ

お客さんから「おいしかったよ」「また来るよ」と声をかけてもらえてうれしい。

リピーターとなって何度も通ってくれるお客さんもいて励みになる。

短時間にたくさんのお客さんが来てくれるので忙し過ぎて大変だが、みんなで協力し合い頑張っている。

これから

高齢者が多いので、その技術を次の世代に引き継いでいきたい。

これからも地元の農産物を生かして、長く愛されるレストランにしていきたい。



取材を終えて

コロナ禍を感染者0^{ゼロ}で乗り切ったことに感心しました。「農村レストランわらべ」で地元産黒米を使った黒米うどん、また食べたくなるお蕎麦や天ぷらなどを作る技も素晴らしいです。

道の駅には、手入れが行き届いたスイカ棚やバケツ稲など訪れた人をあきさせない工夫もありました。

心のこもったふる里の味をまた食べに行きたいです。

みんな 男女が認め合い 誰もが活躍できる住みよいまち

募集中!

問合せ/人権・男女共同参画課

男女共同参画市民企画委員

男女共同参画市民企画委員は、男女共同参画社会を確立するための事業を企画、運営する市民ボランティアによる委員会です。

広報部会、研修部会、事業部会の3つの部会に分かれて活動しています。男女共同参画がより身近に感じられるような講演会やセミナーなどを企画・運営しています。私たちと一緒にあなたのアイデアを実現してみませんか?

「ぱれっと」表紙絵

加須市男女共同参画情報紙「ぱれっと」の表紙イラストを描いてくれる方を募集します。

女性人材リスト

加須市では、審議会等における女性委員の積極的な登用や、各種団体・ボランティア等に女性の参画を推進するため、加須市女性人材リストを作成し、審議会の委員やボランティア団体等の協力者の選定の際に活用しています。あなたの経験・資格を市政に生かしてみませんか?

対象者 市内に在住・在勤、あるいは活動の場を有する20歳以上の女性で、次の条件を満たす方

- ①あらゆる分野の専門知識・経験を有する方
- ②社会活動やボランティア活動を行っている団体、グループ等で活動実績がある方
- ③市政や女性行政に関心があり、地域の発展に熱意をもって貢献できる方

生理の貧困のために

経済的な理由などで生理用品を購入できず、日常生活に支障をきたしている女性に生理用品を配布しています。



生理用品の受け取り方

このカードを、人権・男女共同参画課または各総合支所福祉健康担当の窓口で提示してください。(カードは窓口を設置してあります)



生理用品が寄贈されました

生活支援を目的として、令和5年1月と11月に、生理用品を寄贈していただきました。



ご厚意
ありがとうございました。

寄贈事業所:株式会社キャストック様

株式会社キャストック(大利根地域)

- 平成23年度加須市男女共同参画推進事業所表彰受賞
- 第14回さいたま輝き荻野吟子賞(現:埼玉県荻野吟子賞)「いきいき職場部門」受賞



「パープルリボンタペストリー」を展示しました

展示場所 加須市役所 市民ギャラリー 人権啓発会場内

展示期間 令和5年12月14日(木)～25日(月)

パープルリボンとは、DV(ドメスティックバイオレンス)をはじめとする女性に対する暴力をなくそうという国際的なキャンペーンのシンボルです。埼玉県では、女性に対する暴力をなくす運動として、パープルリボンをつくり、タペストリーを完成させるキャンペーンを展開しています。

令和5年度は、タペストリーが、県内32市町をリレー方式で巡回しました。



困ったときの相談窓口



ひとりで悩まず、ご相談ください。あなたと一緒に解決の糸口を探します。

相談の名称	実施機関	受付日	相談時間	電話番号・相談先
女性ホットライン <電話>	加須市	毎週月曜日	9:00~12:00 13:00~16:00	0480-62-7874
女性のための相談室 <面接>	加須市	毎週木曜日	13:00~16:00 (予約優先)	予約電話 0480-62-1111 内線342 (人権・男女共同参画課)
お悩みチャット@埼玉	埼玉県	日・水・金曜日	15:00~20:30	 電話で相談したい方 048-600-3800 (With Youさいたま)
DVの相談 (With Youさいたま)		月~土曜日 (木曜日除く)	9:30~20:30	
人間関係などの相談 (With Youさいたま)		日曜日・祝日	9:30~17:00	048-600-3800
		月~土曜日 (木曜日除く)	9:30~20:30	
男性のための電話相談 (With Youさいたま)		毎月第1・3日曜日	11:00~15:00	048-601-2175
にじいろ県民相談 (埼玉県性的マイノリティ 県民相談)		毎週土曜日	18:00~22:00 (受付は21:30まで)	0570-022-282
DV相談+ (プラス)	内閣府	毎日24時間		つなぐ はやく 0120-279-889
性暴力SNS(チャット)相談 Cure time(キュアタイム)	内閣府	毎日 17:00~21:00		 電話で相談したい方 はやくワンストップ #8891 性犯罪・性暴力被害者のための ワンストップ支援センター

※特に記載のないものは、祝日・年末年始がお休みです。

編集後記

元日の夕方16時10分、地震がありました。能登半島震度7とテレビで流れ驚きました。翌日には、羽田空港で救援物資の飛行機と旅客機の衝突炎上事故の被害情報が報道され、過去の阪神淡路大震災(29年前)、東日本大震災(13年前)の事が脳裏に浮かんできました。被災地の皆さんにエールを送り続けたいと思います。

加須市からの支援も1月中旬から開始されました。給水車、消防士、医師、看護師、市職員などの人員も手配されているとのこと。

普通に生活が送れることに感謝です。

市民企画委員会 広報部



問合せ

加須市総務部 人権・男女共同参画課

住所●加須市三俣二丁目1番地1

電話●0480-62-1111

e-mail●jinken@city.kazo.lg.jp